

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 大建工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 932-0298 富山県南砺市井波1-1	
本票作成	部署名：岡山工場 設備管理部 設備管理課				
主たる業種	分類コード	32	業種名：その他の製造業		
事業の概要	事業内容：素材事業、建材事業、エンジニアリング事業 従業員数：3965名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県岡山市南区海岸通2-5-8	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 28 年度)	( 令和 3 ) 年度排出量	目標年度 ( 令和 3 年度)
	65,772 t CO <sub>2</sub>	45,544 t CO <sub>2</sub>	62,483 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	( 令和 3 ) 年度排出量
	①	岡山工場	45,544 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 29 年度 ～ 令和 3 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 3 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	19.4 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量(m <sup>2</sup> )	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 3 ) 年度	目標年度
		2.162 kg CO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )	1.742 kgCO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )	2.053 kgCO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

温室効果ガス排出削減計画の目標である原単位基準において5%削減を大幅に上回る19.4%の削減を達成することが出来た。  
 これは、平成28年度7月より都市ガス焚き1缶を木質バイオマスボイラーに更新したことに合わせ、低負荷時に既存のバイオマスボイラー(常圧流動層)の負荷を下げ、新規ボイラー(流動床以外、固定燃料)の負荷を上げることにより、N2Oの発生を抑制させたことも一因である。

**【推進体制】**

本事業所は省エネ法の第1種指定工場であり、エネルギー起源の温室効果ガスが大半を占めています。エネルギー使用の合理化を中心に温室効果ガスの排出削減を行っています。

本事業所はエネルギー費削減を最重要課題として、効率的な生産を行うために製造・生産管理・設備保全担当者が工夫改善を行いながら設備総合効率を高める活動を行っています。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(令和3年度実施分) エネルギー消費削減 新規及び更新照明のLED化を随時実施  (今後実施予定分) 空調機を省エネタイプに変更 新規及び更新照明のLED化を随時実施 再生可能エネルギーの導入(太陽光発電, バイオマス発電) 未利用エネルギーの活用(バイナリー発電)

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	有	岡山県の間伐材を扱っている業者から間伐材のチップを購入し利用している。
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--